

事業所名

放課後等デイサービスゆうゆう くじら

支援プログラム

作成日

令和7 年

1 月

20 日

法人（事業所）理念	<p>○子どもたちの基本人権を尊重し、地域社会に参加できるよう支援します。</p> <p>○ご家族の希望や願いに真摯に耳を傾け、その想いを受け止め、個性や特性に基づいた支援に努めます。</p> <p>○それぞれの子どもの発達特性の理解に努め、生活の場を通して成長できるよう支援します。</p> <p>○この施設が地域社会の一部であることを認識し、社会への貢献と地域福祉の推進に努め、期待と信頼に応えるよう努めます。</p>			
支援方針	<p>○子どもたちがお互いを理解し、認め合える仲間づくりを目指します。</p> <p>○「したいこと」「得意なこと」を見つけ、生き生きと楽しく過ごせる場になるよう努めます。</p>			
営業時間	平日・祝日	9 時 00 分から	18 時 00 分まで	送迎実施の有無 あり
	土曜日	9 時 00 分から	16 時 00 分まで	
家族支援	事業所と家庭での様子を互いに伝えあい、日頃の心配事や支援の必要なことについて相談し、子どもの成長につながるよう支援します。		移行支援	学校や関係機関と連携し、お互いの情報を共有し合い、よりよい支援につなげていきます。
地域支援・地域連携	公共施設の利用や地域の行事に参加し、交流を深めていきます。		職員の質の向上	外部講座や学習会への参加、事業所内研修の実施を通し、必要な知識、支援力向上に努めます。
主な行事等	保護者交流会・親子交流会・卒業遠足・お誕生会・季節行事など			

放課後等デイサービス ゆうゆう



健康・生活

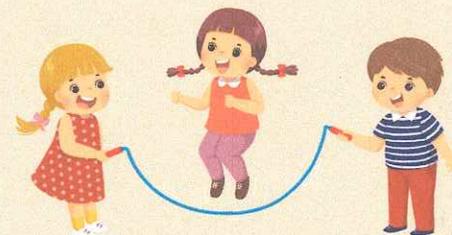
- 保護者様からの連絡や児童との挨拶などのやり取りを通して、登所時の健康状態の把握をします。
- 食事前、外から戻った時の手洗い、食事のマナー、排泄の声かけや見守りを通して基本的な生活リズムの獲得を目指します。
- 野菜作り、手作りおやつやクッキングを通して、好き嫌いの解消や食事の大切さを学ぶ教育に取り組みます。

運動・感覚

- 姿勢保持、基本的動作の習得を図り、身体機能の向上を目指します。
- 外遊び、公園へのお出かけ、リズム体操を通じた運動療育に取り組みます。
- スライム、水遊び、粘土等、感触を楽しむ遊びを取り入れます。
- 感覚過敏等に配慮した環境設定をします。

認知・行動

- 見通しを持って落ち着いて過ごせるように、一日の流れを分かりやすく提示します。
- 特性や発達段階に合わせた制作や遊びに取り組みます。
- 公園マナー、買い物時のルール等、場に合った行動がとれるように、活動前に流れを分かりやすく知らせます。



言語・コミュニケーション

●指差し、ジェスチャー、絵カード、手話、言語と児童の発達段階に合わせた方法を考え、コミュニケーションがスムーズにとれるように工夫します。

●相手の意図を理解したり、自分の考えや思いを伝えたりするなどの、言語を受容して表出できるよう、各自に合った支援プログラムを考えます。

●友達とのコミュニケーションがスムーズに出来るよう「ごめんなさい」「ありがとう」等の言葉を適切に使えるよう支援します。

人間関係・社会性

●身近な人との信頼関係を築き、それをもとに周囲との安定した関係を築けるようアタッチメント（愛着行動）の形成を目指します。

●友達との行動や指導員とのやり取りを模倣することで、社会性の芽生えを支援します。

●見立て遊び、ごっこ遊び等の象徴遊び、一人遊びから共同遊びへの支援等を通して、社会性の発達を促します。

●「気持ちカード」やSST（ソーシャルスキルトレーニング）、指導員との話し合い等を通して自分の感情を理解し、気持ちのコントロールを練習します。

